

労福協 NEWS

2014.1 No.67

2014年 世界の平和を祈る！

It always seems impossible until it's done.

達成するまでそれは不可能に見える。

私は自由への長い道を歩んできた。
つまずかないように努めてきた。
途中、道を踏み外すこともあった。
しかし私はある秘密を発見した。
大きな山に登ってみると、人はただ、
さらに登るべきたくさんの山々があることを
見つけるのだと。
私はそこで少しのあいだ腰を下ろし、
私を取り巻く燦然たる眺めを盗んだ。
私が歩んできた道のりを振り返りもした。
しかし私が休めるような時間は
ほんのひとときしかない。
自由には責任がついてくる。
そしてここに居座るわけにはいかない。
私の長い道のりはまだ終わっていない。

＝ネルソン・ホリシャシャ・マンデラ＝

労 福 協

新年のごあいさつ



徳島県労働者福祉協議会

会 長 小 松 義 明

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、公益社団法人徳島県労働者福祉協議会の各種事業等に対しましてご指導・ご鞭撻を賜り心から感謝を申し上げます。

東日本大震災から2年9か月、被災地における復興・再生は遅々として進まず、今日においても30万人近い人々が仮設住宅や県外避難生活を余儀なくされています。今回の巨大地震、津波、原発事故は、社会・経済・政治の在り様、価値観を根底から問い直していますし、他方、この危機においても、人と人のつながり支え合い、助け合い、連帯が社会の基本であることを改めて実感させられました。

労働者を取り巻く状況は過去30年間、市場経済・拝金主義が蔓延する中で、労働者は必要以上に自己責任、成果主義が強調され、職場での連帯は分断され、不安定な雇用である非正規労働者が増大し貧困・格差が固定・拡大し閉塞的な「希望のない社会」が出現しています。

こうした中、私たち労福協にとって、2014年度の事業推進の上では、生活困窮者自立支援の取り組みが大きな柱となります。

今、社会の持続可能性そのものが問われる中で、貧困・格差社会の是正は極めて大きな課題となっています。とりわけ、フルタイムで働いても食べていけない、働きたくても働けない、この社会の構造こそが大きな課題であり、生活困窮者への初期段階からの包括的・伴走型の生活就労支援体系を全国的に整備していくことが強く求められています。

これまで、政府のパーソナル・サポートモデル事業には、徳島を含め5つの地方労福協が実施主体として関わり、本年度からは、生活困窮者自立支援法による制度の恒久化に先立つものとして、モデル事業が開始され私どもが引き続き、相談支援モデル事業、就労促進支援モデル事業を徳島県から委託を受け事業展開を行っています。

一方、生活保護世帯・生活保護受給者の増大が問題視されています。しかし問われるべきは、働いても生活できない、働きたくても働けないという今の社会の

姿です。貧困を生み出す原因をなくしていくためには、雇用の立て直し、社会保障の充実、生活保護に至る手前でのセーフティネットの構築、そして所得の再分配機能の強化こそが必要です。

時代は大きく動いています。経済のグローバル化の進展、そして超少子高齢化・人口減少社会を迎え、これまでの経験則や価値観の延長線上では対応できない課題や状況がたくさん私たちの目の前を覆ってきています。市場経済だけでは解決できない諸課題を克服していくために、私たち労働者福祉運動に求められる役割と責任は益々大きくなっていると思います。

現在、いわゆるアベノミクスのためか、社会を覆う期待や気分はなんとなく右肩上がりになっているように見えます。しかし、それはあくまでも期待や気分であり日本全体を見れば、地方をはじめ中小企業などの実態は非常に厳しく、何と言っても私たち働く者、生活者にとっても家計が圧迫されているのが現実です。そして、そうした中で、政府与党は、成長戦略の名のもとに、雇用労働法制の規制緩和に向けて大きく舵を切ろうとしています。今、重要なことは雇用や将来不安をいかに解消するかということです。そして、そんな今だからこそ、社会の共感を得る、世論を喚起する運動を起こしていかなければなりません。

私たち、公益社団法人徳島県労働者福祉協議会は、この様な厳しい状況にあっても、社会から期待される存在であり続けるため、労働者の幸せを追求し、相互扶助・共助の事業体として、労福協設立時の原点に立ち返り、新たな社会的セーフティネットの構築に向けた具体的施策に取り組むとともに、「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現」に向け努力してまいります。

本年もどうか宜しく願い申し上げます。

2013年度徳島県労働者福祉協議会役員名簿

役 職 名	氏 名	所 属
会 長	小 松 義 明	徳島県労働者福祉協議会
副 会 長	藤 原 学	四 国 労 働 金 庫
〃	川 越 敏 良	徳島県共済生活協同組合
〃	河 村 和 男	日本労働組合総連合会徳島県連合会
専務理事	藤 森 申 二	徳島県労働者福祉協議会
常務理事	東 條 恭 子	徳島県労働者福祉協議会
理 事	久 積 育 郎	徳島県勤労者福祉ネットワーク
〃	福 本 純	徳 島 県 労 働 福 祉 会 館
〃	小笠原 幸 雄	徳島県高齢・退職者団体連合
〃	尾 方 巧	全 徳 島 建 設 労 働 組 合
〃	梶 原 樹	徳島県生活協同組合連合会
監 事	中 川 泰 司	中 川 税 理 士 事 務 所
〃	渡 邊 一 雅	全 労 済 徳 島 県 本 部
〃	竹 内 泰 章	四国労働金庫徳島営業本部

連 合

新年のご挨拶



日本労働組合総連合会徳島県連合会
会 長 河 村 和 男

新年明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、連合徳島の活動に対しましてご支援・ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年を振り返れば、第23回参議院選挙では、連合徳島推薦候補者の（中谷智司）氏に対しまして、ご支援・ご協力をいただきき、ありがとうございました。ご案内の通り、民主党結党以来の敗北を喫し、一朝一夕には回復できない状況となりましたが、民主党には今回の選挙戦の反省を踏まえ、国民からの信頼回復に努めるとともに、県連の機能強化や地方議員を増やす取り組み、そしてなにより、議員一人ひとりが、地元での活動を強化し、後援会等の組織づくりに取り組むよう求めてきました。

また、第185臨時国会では、安倍首相からは今国会を「成長戦略実行国会」と位置づけるとの所信表明演説がされました。しかし、働く者の暮らしの底上げは一向に進まず、再び一握りの勝ち組をのぞいて、多くの国民に痛みが押し付けられました。

一方では、強力な権力を背景に、先延ばししてきた労働者保護ルールの改悪、社会保障制度の抜本改革の先送り、さらには、憲法の立憲主義と三大原則（平和主義、主権在民、基本的人権の尊重）を根底からゆるがす動きさえ出始めています。

そのことに対し、私たちは連合結成の原点に立ち返り、社会正義の旗を掲げ、職場で地道に働き生活する多くの仲間を結集し、「働くこと

を軸とする安心社会」の実現に向け、社会的なうねりを創り出してくため、「STOP THE 格差社会！暮らしの底上げ実現緊急集会」さらには「労働者保護ルールの改悪を許すな！」全国統一街宣行動を行ってきました。

2014春季生活闘争については連合も5年ぶりにベースアップを要求する方針を決めました。

連合方針として、すべての構成組織は、月例賃金にこだわる闘いを進め、定昇・賃金カーブ維持相当分（約2%）を確保し、過年度物価上昇相当分、生産性向上分などを合わせ賃上げ（1%）以上として求める。また、格差是正・分配のゆがみの是正として（1%を目安）に要求し、回答の引き出しを図ります。

本年も皆様方の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

〈連合徳島役員〉

役 職 名	氏 名	組 織 名
会 長	河 村 和 男	電 機 連 合
会 長 代 行	藤 岡 一 雄	自 治 労
副 会 長	矢 鳴 浩 一	U A ゼ ン セ ン
//	島 和 久	電 力 総 連
//	峰 行 一 夫	J P 労 組
//	新 居 栄 治	電 機 連 合
//	井 後 眞 治	情報労連（民間大手部会）
//	宮 本 武 司	交通労連（中小部会）
//	吉 野 泰 甲	全水道（官公労部会）
//	下 則 子	電機連合（女性委員会）
事 務 局 長	森 本 佳 広	自 治 労
副 事 務 局 長	松 岡 嘉 征	自 治 労
//	板 東 喜 代 子	事 務 局
//	田 北 光 広	全 国 一 般
財 政 局 長	竹 谷 公 男	農 協 労 連
中小対策本部長	平 井 敏 郎	運 輸 労 連
執 行 委 員	平 田 信 行	自 動 車 総 連
//	小 谷 正 勝	J A M
//	吉 田 耕 造	全 国 一 般
//	浦 川 英 樹	J R 連 合
//	榎 本 吉 一	私 鉄 総 連
//	折 野 幸 治	基 幹 労 連
//	石 橋 元	J E C 連 合
//	國 見 康 喜	国 公 総 連
//	小 原 伸 二	県 教 組
//	藤 田 晶 子	UAゼンセン（女性委員会）
会 計 監 査	池 本 誠	四 国 労 金
//	後 藤 和 昭	森 林 労 連
//	大 岡 武 史	全 労 済

ろうきん

新年のご挨拶



四国労働金庫

理事長 小川 俊

新年あけましておめでとうございます。

労福協会員の皆様方には、ご家族と共に新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。昨年は四国ろうきんの事業運営に多大なるご支援とご協力を頂きましたことに感謝申し上げます。

さて、四国ろうきんを取り巻く状況は大手企業が大幅な業績回復という報道とは程遠く、苦戦の状況が続いています。四国ろうきんは働く人から預金をお預かりし働く人に融資をする生活福祉金融機関であり、働く人たちが経済回復

を実感しないかぎりこの状況は続くものと予想しています。しかし、こういう状況だからこそ働く人達の金融面での生活応援組織である四国ろうきんの役割は大変重要な時期でもあると感じています。

働く人達は、住宅を建てたい・車がほしい・子供の教育に資金が必要・老後の生活などそのライフステージごとに悩み・不安にはそれぞれちがいがあります。ちがいのある悩み・不安を解消するためには、その人に会いその人の悩み・不安を聴きその人に合った解消案を提案していく「個別提案活動」を今年は積極的に推進していこうと思っています。

働く人にとって四国ろうきんはたよりになると感じてもらえるよう、役職員一同このことに腹を据えて仕事をしてまいります。今後とも一層のご理解とご支援をお願いします。

今年一年が皆様にとって幸せ多い年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

【徳島地区選出理事・監事】

常務理事	藤原	学	(全水道德島水道労組)
理事	藤岡	一雄	(自治労徳島県本部)
理事	峰行	一夫	(JP 労組四国地方本部徳島連絡協議会)
理事	井後	眞治	(情報産業労組連合会徳島県協議会)
監事	新居	栄治	(パナソニックヘルスケア労組脇町支部)

【会員利用拡大推進役】

推進役 寺西 稔 (N T T 労組徳島県グループ連絡協議会)

【徳島営業本部・営業店】

本部長	竹内	泰章	
徳島支店長	大久保	達夫	池田支店長 山本 真史
徳島北支店長	遠藤	好人	阿南支店長 岡部 憲彦
鴨島支店長	大西	和彦	徳島 LC 所長 尾崎 好英
徳島北 LC 所長	西	英二	

※LC=ローンセンター

全 労 済

1人はみんなのために、
みんなは1人のために

全労済徳島県本部

本部長 川越 敏良

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、全労済運動の前進と全労済徳島県本部の事業運営に多大なご支援とご協力をいただきましたことに心から御礼を申し上げます。

本年が皆さまにとって希望に満ちた明るく豊かな1年になりますことをご祈念申し上げます。

昨年は、政治的にも経済的にも社会的にも激動の1年でありました。

衆参議員選挙で大敗をした民主党に代わって、政権復帰した安倍自民党政権下で、政治的には保守反動・軍国主義化とアジアでの孤立が突き進み、経済的には「アベノミクス」と称する経済戦略がすすめられるなかで、大企業の庇護と中小企業の放置、労働規制緩和と社会保障の後退が見受けられるようになり、さらに社会的には格差と貧困が一層の拡大を見せ、将来への不安

を背景に、様々な陰湿な事件も数多く起こりました。

また、発生から2年10ヶ月を超えても、なお遅々として進まない東日本大震災からの復興と、原発事故による汚染がますます深刻化・拡大化していることも指摘せざるを得ない状況です。

加えて、昨年は、異常気象による局地的豪雨や台風などによる自然災害も数多く多発いたしました。

このような環境下で、勤労者の生活は益々厳しさを増しています。

このような時代だからこそ、私たちは、共済という助け合い事業を行う全労済として果たす社会的役割、やるべきことが増大してきていると考えています。

本年も全労済は、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」を目指して、組合員・勤労者の暮らしを何よりも大切にして、組合員の信頼に応え、可処分所得の向上と生活の安定に寄与するため、全役職員が一丸となって、命と健康、住まいや暮らしなど、ライフサイクルに応じた保障設計運動に取り組んでまいります。

皆さまの益々のご活躍とご健勝をご祈念申し上げますとともに、より一層のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

〈2013年度 県本部経営委員会 役員体制〉

役職名	氏名	所属団体	役職名	氏名	所属団体
県本部長	川越 敏良	全労済徳島県本部	経営委員	西川 達也	徳島県教職員団体連合会
副本部長	森本 佳広	徳島県職員連合労働組合	経営委員	藤岡 一雄	自治労共済徳島県支部
副本部長	平井 敏郎	徳島通運労働組合	経営委員	尾関 定	ジェイテクト労働組合徳島支部
専務執行役員	渡邊 一雅	全労済徳島県本部	経営委員	益田 英明	日清紡績労働組合徳島支部
経営委員	新居 良雄	フレッッセ	経営委員	原田 俊彦	全国一般徳島地方労働組合
経営委員	森岡 茂	四国化成徳島労働組合	経営委員	原井 慎司	吉野川市職員労働組合
経営委員	松永 勉	東邦テナックス労働組合徳島支部	経営委員	三木 崇之	日本電工労働組合徳島支部
経営委員	米里 正行	徳島市役所職員労働組合連合会	経営委員	山本 晃司	大真空労働組合徳島支部
経営委員	柊 保博	徳島市交通労働組合	業務検査委員長	島 和久	四国電力労働組合徳島県本部
経営委員	藤岡 浩	徳島県公立学校教職員組合	業務検査委員	宮本 武司	四国高速運輸労働組合
経営委員	榎本 吉一	徳島バス労働組合	業務検査委員	徳永 佳紀	自治労徳島県本部
経営委員	高橋 弘樹	徳島県高等学校教職員組合			

勤労者福祉ネットワーク

2014年ごあいさつ



(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク

理事長 久 積 育 郎

新年あけましておめでとうございます。

皆様には新たな希望をもって新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

日頃は当財団の諸事業に対し、特段のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて2014年は、日本の国と社会の有り様が大きく転換する中での年明けとなりました。昨年末、特定秘密保護法が強行採決され、「信教、思想・良心、宗教、表現、集会・結社の自由」が危うくなっています。いつのまにか日本社会は三権分立が揺らぎ、監視社会、息苦しい社会になりつつあります。

人々の連帯した力で、あたかも“戦前に回帰”するようなこの危険な流れにストップをかけ、人間の尊厳を第一として人々が支え合う協同社会の実現こそが強く求められていると思います。

このような中で迎えた2014年、当財団にとっての重点課題は、

- (1) 住民でやれることは住民でやろうとする想いを後押しする『市民ソーシャルファンド』の創設
 - (2) “もったいないからありがとう”と食料を大切に、必要な人に届ける『フードバンクとくしま』の拡大
 - (3) 子育て世代を中心に親と子の絆、子どもと自然のふれあいの場としての『健康とふれあいの森』の開所
 - (4) 中小企業の元気を支援する勤労者福祉サービスセンターの広域化と一万人会員の早期実現、関西・四国の各センターとの事業提携
 - (5) 子育てアンケート調査(5,000人)に基づく、新たな子育て支援事業の開始
- などであります。

混沌とした日本社会にあって、人と人の“絆と連帯”に支えられた共助・共生の社会的ネットワークが、今こそ私たちに求められていると思います。

その一員として、県内における勤労者福祉を担う唯一の公益財団として、更に力強く前進を続けたいと考えています。

新年にあたりまして、皆様のご健勝、ご活躍を祈念すると共に、当財団への更なるご支援ご協力をお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。

〈(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク役職員〉

2013年6月12日現在

役職名	氏名	所属	役職名	氏名	所属
理事長	久 積 育 郎	(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク	理 事	川 長 光 男	徳島県町村会・常務理事
副理事長	柿 内 慎 市	徳島県経営者協会・会長	//	豊 田 耕 司	徳島県商工会議所連合会・専務理事
//	小 松 義 明	(公社)徳島県労働者福祉協議会・会長	//	加 藤 秀 典	徳島県商工会連合会・専務理事
//	酒 池 由 幸	徳島県商工労働部・部長	//	藤 原 学	四国労働金庫・常務理事
専務理事	元 川 仁	(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク	//	川 越 敏 良	全労済徳島県本部・本部長
常務理事	川 原 佳 子	(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク	監 事	武 田 勝 行	税 理 士
理 事	上 地 幸 博	徳島県社会福祉士会・会長	//	阿 部 謙 一 郎	徳島県中小企業団体中央会・専務理事
//	岩 崎 啓 二	徳島県市長会・事務局長	//	齋 藤 英 司	日本労働組合総連合会徳島県連合会・事務局長

〈事務局〉

事務局次長	正 木 祐 史	(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク	事務局次長	佐 藤 淑 子	(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク
-------	---------	--------------------	-------	---------	--------------------

フレッセ

2014年
年頭のご挨拶

フレッセ執行委員長

尾方 巧

新年明けましておめでとうございます。日頃は、フレッセに対しましてご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

私たちの主な活動としては、組織拡大の取り組み、建設国保を守り育てる運動、特定健診の推進、仲間の仕事に関する講習会や情報提供などを行っています。また、労働保険、税金、法律相談、各種セミナー、レクレーションなど幅広く取り組んでいるところです。

深刻な後継者育成対策については、国土交通省の「若年技能者人材育成事業」を活用し、実技と学科を土曜日に実施しています。

耐震関連では、県住宅課の受託で「耐震診断個別訪問サポート事業」を引き続き行い、県民のすまいの耐震化の促進に努めています。また、万が一の際、守れる命を守るための「耐震シェルター」については徐々に設置が進んでいます。違ったサイズの実験も進めながら今後も普及促進にも努めます。

各自治体との交渉も行っており、地元建設職人がおかれた厳しい実情を訴えながら、特に「リフォーム助成制度の創設と拡充」を要請しているところです。このことにより大きな経済効果が生まれ、地域活性化や仲間の仕事確保にもつながります。また、県内全自治体と公契約法制定に向けた意見書を採択していることから、今後は法制定に向けた取り組みを強化していくこととしています。

今年も消費税の税率アップなど厳しい状況が予想されますが、フレッセと

〈フレッセ県本部役員名簿〉

役職名	氏名
執行委員長	尾方 巧
副執行委員長	大地 均
〃	山室 邦宏
書記 長	新居 良雄
書記 次長	岩倉 健造
財政部長	中山 邦正
執行委員	中 敏昭
〃	秋山 威
〃	相原 隆
〃	清水 肇
〃	三浦 博
〃	白土 義信
〃	青木 一
〃	楠野 進
〃	川上 泰
〃	大溝 典幸
〃	金岡 徳人
〃	立川 廣太郎
〃	青山 啓二
〃	向井 行雄
青年部長	富永 和博
会計監査	山田 馨
〃	多田 勲
〃	田 處 泰雄

今後ともフレッセに対しまして、皆様方のなご一層のご指導・ご協力をお願い申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

徳島県生活協同組合連合会



新年のごあいさつ

徳島県生活協同組合連合会

会長 阿部 和代

あけましておめでとうございます。みなさまには新しい年をお元気で迎えにいられたことと存じます。日頃は、私ども連合会に対し、多大なご支援ご協力を賜りありがとうございます。とりわけ、2012年の国際協同組合年に際しましては、様々な分野からのお力添えをいただきまして、心より御礼申し上げます。

国際協同組合同盟では、2012年の国際協同組合年をスタート地点として、協同組合をさらに発展させるために、2020年に向けて、「協同組合の10年に向けた計画」を作成しました。昨年9月には、「協同組合の10年に向けたブループリントを読む」学習交流会が開催され、今後の協同組合の発展に向けての戦略が深められました。

その計画では、国際協同組合年の取り組みをさらに発展させて、2020年までに協同組合が

- 1) 経済・社会・環境の持続可能性においても認知されたリーダーとなる。
 - 2) 人々に最も好まれるモデルとなる。
 - 3) 最も急速に成長する事業形態となる。
- 3つの目標を掲げています。

私たち生活協同組合では、もっとも人々の暮らしに密着した存在として、地域社会の中で「あって当たり前」になることを目標に努力を強めたいと考えています。

今年4月からは、消費税が8パーセントに、また引き続き増税も計画され、一方では政府は「国民の自助・自立の環境整備」などと位置づけて、年金の削減、介護保険利用料の増加など、くらしの負担増、給付減を迫っています。また、国際人権法から見ても問題が多いと国連の人権高等弁務官まで心配する「特定秘密保護法案」についてはあまりの強行な議決の進め方に不安が募ります。国内では、福島の水処理の問題や遅々として進まない復興への歩と、いち早く取り組まなければならないことが山積みの中で、なぜ、秘密保護法案を急ぐのかと考えてしまいます。

くらし、平和、民主主義と、どれをとっても厳しい2014年の幕開けではございますが、人々がもっとも苦しい時に、理想主義と良い社会秩序への願いをもっと人々の良心を繋ぎ合わせた協同組合の未来に確信を持って、みなさまと力を合わせて、本年を良い年に出来るよう努力してまいります。

本年もどうかよろしくお願い申し上げます。

〈徳島県生活協同組合連合会役員〉

役職名	氏名	団体名
代表理事会長	阿部 和代	生活協同組合とくしま生協
副会長	川越 敏良	徳島県共済生活協同組合
代表理事専務	梶原 樹	生活協同組合とくしま生協
理事	三原 博志	徳島県学校生活協同組合
〃	渡邊 一雅	徳島県共済生活協同組合
〃	傳住 美智子	徳島健康生活協同組合
〃	工藤 豊子	徳島健康生活協同組合
〃	山田 道子	生活協同組合コープ自然派しこく
〃	高橋 徹	徳島県職員生活協同組合
〃	清水 麻理子	徳島大学生生活協同組合
〃	多田 道代	生活協同組合とくしま生協
監事	吉野 才治	徳島健康生活協同組合
〃	吉岡 孝芳	生活協同組合コープ自然派しこく
〃	井本 逸勢	徳島大学生生活協同組合

徳島県高齢・退職者団体連合



年頭のごあいさつ

徳島県高齢・退職者団体連合

会長 小笠原 幸雄

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、徳島県高齢・退職者団体連合の活動に対し、格別のご支援、ご協力をいただきありがとうございました。

新年に当り、本年度の活動方針を紹介させていただき、ご挨拶と致します。退職者連合は、昨年7月、全国総会を開催し、向う一年間の活動方針を決定しました。

2012年12月の第46回衆議院選挙の結果により、民主党政権に変わり、安倍内閣が誕生しました。この政権では、デフレ脱却をかけた、景気浮揚を推進する反面、高齢者施策については従来の政策を見直すと公言されています。

これらの動きに対し、私たちが民主党政権時代から掲げてきた『社会保障制度と税制』について、改革、充実を求める運動を引続き展開することとしています。

一方、地域での取組みとしては、県内山間地など過

疎が進んでいる地区や、いわゆる、限界集落などに住む高齢者の生活支援を進め、さらに何時発生するかも知れない南海トラフ大地震等による災害時における高齢者対策について、関係地方自治体に対し早急な対応を求めていくこと。さらに戦争体験をしてきた者として、平和な社会がいかに尊いかを訴えていく活動も強化する所存です。

本年も労働者福祉協議会の活動が益々発展されるよう祈念致しますと共に、高退連に対しご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げ新年のご挨拶と致します。

〈徳島県高齢・退職者団体連合役員〉

役職名	氏名	組織名
会長	小笠原 幸雄	NTT労組退職者の会徳島県支部協議会
副会長	宮本 剛	UAゼンセンシニア友の会徳島県支部
〃	澁谷 良臣	全日本自治体退職者会徳島県本部
事務局長	山藤 正義	林野関連退職者の会徳島支部
事務局次長	坂尾 直也	徳島県労働金庫退職者の会
幹事	福井 英利	徳島県退職教職員協議会
〃	鏡 和博	農林水産省徳島県退職者の会
〃	四宮 通治	全日本自治体退職者会徳島県本部
〃	青山 紘一	徳島バス労働組合高齢者退職者会
〃	松本 隆之	たばこ退職者の会徳島地区連絡会
〃	福田 重徳	全日本自治体退職者会徳島県本部
〃	香川 満平	全国山林労働組合徳島県本部退職者会
〃	小濱 綾子	徳島県退職女性教職員の会
〃	国見 聖	徳島造船新来島ドック徳島工場退職者の会
〃	藤田 隆良	郵政退職者会徳島地区本部
会計監査	後藤田 静子	NTT労組退職者の会徳島県支部協議会
〃	橋本 保子	徳島県退職教職員協議会

NPO法人 徳島労働安全衛生センター



新年のごあいさつ

NPO法人
徳島労働安全衛生センター

理事長 新居 良雄

2014年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃は、NPO法人 徳島労働安全衛生センターの活動に対し深いご理解とご支援を賜り誠に有り難く、厚くお礼申し上げます。

当センターは労働災害や職業病を未然に防止するため、労働者の安全と健康に関する調査、相談、教育、啓発事業、衛生管理者の育成等々の活動を展開しています。

業務上疾病者数は、長期的には減少していたものの、2004年以降は増加しています。また、一般健康診断の結果、何らかの所見を有する労働者の割合も年々増加し、近年では5割を超える状況になっており、仕事や職業生活に関する強い不安、悩み、ストレスを感じる労働者の割合も6割に上っております。

さらに、過重労働による心身の疾患の問題や、年間

3万人にも及ぶ自殺者の問題も含めメンタルヘルスの問題等は大きく、社会的な関心を集めています。

このような状況の中で、事業場における衛生管理を適切に進めていくためには、事業場における衛生管理スタッフが作業環境管理、作業管理、健康管理等の衛生管理に関する十分な知識を有していることが不可欠です。

企業内の衛生管理者育成を目的に、昨年も「安全衛生管理者養成講座」を実施し、「第一種衛生管理者免許試験」で素晴らしい実績をあげました。

本年も、労働者の安全と健康を守るため当センターの業務運営に対しまして、益々のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

〈2013年度役員〉

役職名	氏名
理事長	新居 良雄
副理事長	齋藤 英司
〃	藤岡 一雄
〃	島 和久
〃	吉田 耕造
専務理事	赤松 邦博
理事	平井 敏郎
〃	山下 吉生
〃	峰行 一夫
〃	柊 保博
〃	佐藤 陽一
〃	吉野 泰甲
〃	山下 直樹
〃	尾田 良明
〃	藤森 申二
〃	井後 眞治
監事	後藤 和昭
〃	岩生 大治

皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

一般社団法人 徳島県就職支援機構



ご挨拶

一般社団法人 徳島県就職支援機構
理事長 辻 博 史

日頃は、「一般社団法人徳島県就職支援機構」に対しまして、ご協力とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、アベノミクスにより経済の好循環が計られています。TPPや消費税増税の及ぼす影響も不確かです。

また、当機構の求職者雇用支援事業においても、受講者の応募状況が減少傾向にあり、新たな事業を模索する時期にきていると考えています。その他、当機構では、徳島県・徳島市から委託を受けて事業を行うとともに、今年度から新規事業として労福協の協力の下にレンタル・リース業を行っています。

以下当機構が実施している事業の詳細は次のとおりです。

1. 求職者に対しての再就職推進事業
 - (1) 資格取得支援事業
 - ① パソコン活用会計事務講座
2. 求職者支援訓練事業等
 - ① 介護職員初任者研修講座
 - ② パソコン活用会計事務講座
 - ③ OA事務講座
3. 求職者総合支援センター事業
4. 物品賃貸借事業
 - ① パソコンレンタル事業
 - ② 車両レンタル事業

新年を迎えて役職員一同頑張っていく所存です。のでよろしくお願いいたします。

〈2013年度役員〉

役 職 名	氏 名
理 事 長	辻 博 史
理 事	久 積 育 郎
//	川 越 敏 良
//	中 村 昌 宏
//	小 松 義 明
監 事	枋 谷 旭

NPO法人 壮 生



新年のご挨拶

NPO法人 壮生
理事長 中 村 昌 宏

新年あけましておめでとうございます。日頃は私ども「NPO法人 壮生」に対しまして格別のご支援とご協力を賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。

ところで昨年は2020年オリンピックの東京都への招致決定、県内では徳島ヴォルティスのJ1昇格等明るい話題もみられましたが、大手コンビニの大量出店の陰で地元中小スーパーマーケット等の相次ぐ経営破綻と廃業、TPPへの参加による県内産業への影響、消費税率の引き上げ決定、さらには年末に成立した問題の多い特定秘密保護法等、将来に大きな影響を及ぼす種を蒔いた一年であるともいえます。

年金の支給年齢の引き上げをはじめ、社会保障の見直しによる老後の生活の不安を増幅させる環

境下にあって、平穏に「生きる」ことが難しくなりつつあります。

そうした中であって、わたしたちの「壮生」では高齢者就労支援事業をベースとして、高齢者健康づくりサポート事業(健康セミナー等)、高齢者ITサポート事業(パソコン教室等)、高齢者と子どもの交流事業、まちづくり推進事業等を行っており、輝くシニアライフのサポートに務めたいと頑張っております。また徳島県から委託を受け徳島県内の「高齢者の生涯現役支援事業」を実施中であることをご報告いたします。

新しい年を迎え、地道に前進してまいる所存です。ので、引き続きよろしくご指導とご協力のほどお願いいたします。

〈2013年度役員〉

役 職 名	氏 名
理 事 長	中 村 昌 宏
専 務 理 事	坂 尾 直 也
理 事	加 林 章
//	国 見 聖
//	橋 本 正 昭
//	久 積 育 郎
//	宮 北 勲
//	井 上 みち代
//	前 田 すづ子
//	村 田 知江美
監 事	松 田 勲
//	清 田 敏 弘

地域労働者福祉協議会の活動

徳島中央ライフサポートセンター(LSC)

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、徳島中央ライフサポートセンターの諸事業に格段のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当ライフサポートセンターは、ワンストップサービスの拠点として、日々の暮らしに役立つ情報の提供や、関係団体とのネットワークにより地域住民をはじめ県民の生活をサポートし、地域福祉、労働者福祉の向上を目指し様々な事業を行っています。

昨年は、4月22日に四国大学短期大学部講師の加渡いづみさんを講師に招き「円安と物価～2013年暮らしのまわりで何が起きているの?～」の演題で講演会を開催し、日常生活での賢いお金の使い方について消費者の心得を学びました。

6月9日にはふれあい健康館で阿部ひとみさんのやさしい指導の下「リラクゼーション・ヨガ」を行いました。様々なポーズで体の歪みを矯正し、ゆっくりとした腹式呼吸でリラックス!参加者全員ストレスを解消しました。

10月26日から11月10日にかけて、「みかん狩りin勝浦」を勝浦町内の観光みかん園で行い、多くの県民の方々

が家族や仲間との交流により絆意識を深めました。

また、住民の方々の暮らしを応援するための「暮らしなんでも無料相談」、女性の地位向上への取組、エコイベントへの参加など関係団体と協力しながら地域福祉の向上に取り組んでいます。

本年も、地域住民との結びつきを強め、地域から期待される「ワンストップサービス」機能の充実に努めてまいりますので、格別のご支援、ご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

＜徳島中央ライフサポートセンター役員＞

役職名	氏名	所属団体
会長	宮本 武司	徳島地域代表
副会長	大久保 達夫	四国労金徳島支店
〃	渡邊 一雅	全労済徳島県本部
〃	新居 良雄	フレッセ
〃	元川 仁	徳島県勤労者福祉ネットワーク
〃	松本 光弘	徳島地域代表
〃	佐藤 陽一	北部地域代表
〃	田北 光広	東部地域代表
〃	山本 晃司	中部地域代表
事務局 専任	板東 喜代子	専従
理事	遠藤 好人	四国労金徳島北支店
〃	大西 和彦	四国労金鴨島支店
〃	鴻池 達也	徳島地域代表
〃	藤崎 夏男	北部地域代表
〃	上原 徹也	東部地域代表
〃	尾形 太郎	中部地域代表
〃	坂尾 直也	NPO法人壮生
監事	谷本 智	徳島地域代表
〃	小谷 正勝	北部地域代表
アドバイザー	川西 貞之	専従

徳島南部ライフサポートセンター(LSC)

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、徳島南部ライフサポートセンターの諸事業に対しまして、格段のご指導・ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

「暮らしのなんでも相談」「就労支援講座」「自然とふれあう健康ウォーク」等の事業を通じて、地域内すべての勤労者との結びつきを深め、地域から期待され信頼される「暮らしのサポーター」としての役割を強めていく必要があります。

また、若者サポートステーションが行う「若者支援事業」や昨年10月より開設されたパーソナル・サポート・センターの「生活困窮者自立促進支援事業」と連携した取り組みも求められています。

今後とも格別のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

エコキャップ推進運動

南部LSCでは、加盟団体をはじめとする多くの方のご協力により、これまでに177,075個のキャップを回収し、エコキャップ推進協会へ発送いたしました。

累計ワクチン 221.0 人分

◇相談業務集計表(2013年10月31日現在)

暮らし・生活	法 律	子育て・介護	保険金融	労働相談	合計
6件	3件	7件	5件	14件	35件

＜南部ライフサポートセンター役員＞

役職名	氏名	所属団体
会長	松江 剛嗣	自治労 阿南市職労連
副会長	宮田 義文	J P 労組 阿南分会
〃	鎌田 耕一郎	日本電工労組徳島支部
〃	岡部 憲彦	四国労働金庫阿南支店
〃	渡邊 一雅	全労済 徳島県本部
〃	森口 芳洋	フレッセ 阿南支部
〃	元川 仁	徳島県勤労者福祉ネットワーク
事務局 専任	山本 日出夫	専従
理事	山本 峰安	紙パ 連合王子新富岡支店
〃	鎌谷 浩司	四電労組阿南火力支部
〃	谷本 修司	倉敷紡績労組徳島支部
〃	岐 千代美	自治労 阿南市職労連
〃	伊賀上 勝慶	全農林徳島分会
〃	湯浅 悦司	自治労 那賀町職
〃	榊 一美	自治労 美波町職
〃	井坂 博	全国一般白涛会支部
〃	川野 典昭	阿南農協労組
〃	坂尾 直也	NPO法人『壮生』
〃	田北 光広	NPO法人徳島労働安全衛生
監事	江上 和宏	日本電工労組徳島支部
〃	清水 昇	自治労 徳島県職
書記	吉谷 真由美	専従

徳島西部ライフサポートセンター(LSC)

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は徳島西部ライフサポートセンターの活動に対しまして、ご指導ご鞭撻をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年は1月～4月にヘルパー養成講座、5月～8月には介護職員初任者研修を開講しました。計14名の卒業生を送り出し、皆さん介護職場等様々な分野で活躍しておられます。また、7月28日に開催した夏の恒例イベント「夏休みフェスティバル」では659名が参加し、アメゴのつかみ取りや抽選会を楽しんでいただきました。魚に触れたことのないお子さんから「楽しかった!」という感想を聞くことが出来ました。そして、11月10日の「ゆとり・癒しのウォーキング」には101名が参加し、祖谷の紅葉や温泉を満喫していただきました。特に子どもたちに人気があったのはモノライダーで、「もう一度乗りたい」という声が聞こえてきました。他にも法律相談を始めとした相談活動、地域貢献事業等を行いました。

本年も地域における労働者福祉の向上を目指し活動していく所存ですので、格別のご支援、ご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

◇相談業務(2013年11月30日現在/法律相談を含む)

生活	保険金融	労働	子育て家庭	就職	介護	合計
27件	10件	4件	13件	4件	0件	58件

＜徳島西部ライフサポートセンター役員＞

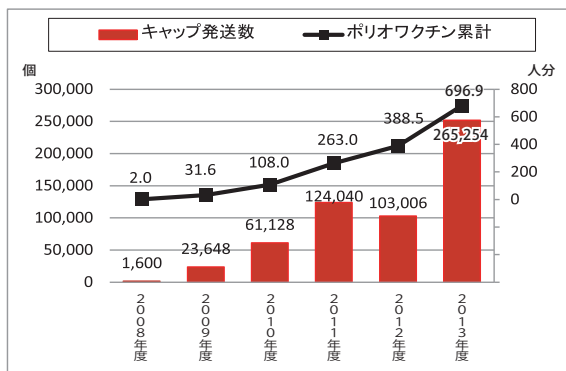
役職名	氏名	職場
会長	大西 茂	三好市職員労働組合連合会
副会長	山本 真史	四国労働金庫池田支店長
〃	渡邊 一雅	全労済徳島県本部専務執行役員
〃	秋山 光夫	パナソニックヘルスケア労働組合協町支部
事務局長	薦 泰見	連合徳島専従
理事	南 馨	日本郵政グループ労働組合徳島西支部
〃	逸見 秀夫	阿波みよし農協職員労働組合
〃	野田 文紀	四国交通労働組合
〃	下大寺 公仁	四国電力労働組合池田支部
〃	新居 良雄	フレッツセ
〃	鈴木 久子	徳島県病院局職員労働組合三好病院支部
〃	華岡 孝彰	徳島県職員労働組合
〃	西岡 英樹	徳島県職員労働組合美馬支部
〃	内藤 紀彦	美馬市職員労働組合連合会
〃	坂口 保	つるぎ町職員労働組合
〃	鈴木 圭吾	三好市職員労働組合連合会
〃	小泉 勝文	東みよし町職員労働組合
〃	野崎 光一	パナソニックヘルスケア労働組合協町支部
監事	中川 潤三	美馬農協職員労働組合
〃	藤本 慶也	四国労働金庫労働組合徳島支部池田分会

エコキャップ推進運動

環境改善への取り組みとして行っている「エコキャップ推進運動」について -中間報告-

累計ワクチン 696.9 人分
累計 CO₂ 4391 Kg

徳島県労福協では加盟団体をはじめとする多くの方のご協力により、これまでに13,287個のキャップを回収し、エコキャップ推進協会へ発送いたしました。みなさまの引き続きのご協力、よろしくお願いいたします。



NPO法人(内閣府認証)
エコキャップ推進協会
ECOCAP

〒231-0023 横浜市中区下町252 グランベル横浜3階
TEL.045-900-0294 FAX.045-900-0295
http://ecocap.or.jp

新春お年玉

プレゼント!!

じえじえ〇え

問題

2013年ユーキャン新語・流行語大賞に輝きNHKの朝ドラ『あまちゃん』の中で多用された言葉は?
(〇に当てはまるひらがな1文字をお答えください)

正解者の中から抽選で30名様に

図書券 (1,000円) をプレゼントします。

応募締切日 2014年1月末日

応募方法

官製ハガキまたはFAX用紙に解答を書いて、下記あて先まで送付して下さい。その際、住所、氏名を必ずお書き下さい。



送付先

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1
(公社) 徳島県労働者福祉協議会 お年玉プレゼント係
FAX 088-625-5113

※記入された個人情報等はプレゼント発送以外の目的では使用しません

Rろうきん

冬です。大きな安心に包みたい季節です。ろうきんには、将来に向けて夢を大きく育てるプランがあります。きっといいことあるね!

いいことあるね!

ろうきんイメージモデル 高垣麗子

2014年

全労済 徳島県本部
(徳島県共済生活協同組合)

ZENROSAI NEWS 3613X003

30th Anniversary 世代を超えて、安心をつなぐ。こくみん共済

地域貢献助成事業 **募集**

徳島県の地域社会に貢献する活動を応援します。

応募期間 **2014年 3/1_土~3/31_月**

保障のことなら **全労済**

全国労働者共済生活協同組合連合会
全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

詳しくは全労済徳島県本部までお問い合わせください。(tel.088-625-2340)

発行 公益社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくびあ徳島 内)
TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113
URL <http://www.tokushima-rofuku.net/>
e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 小松 義明
印刷者 (有)フォトプリント白石